

「育てよう 歴史を守る 防火の心」 ～法明寺 鬼子母神堂で消防演習～



令和7年1月27日（月）豊島消防署では、文化財防火デーに伴い、豊島消防署は、「育てよう 歴史を守る 防火の心」をスローガンに、国指定有形重要文化財の「法明寺 鬼子母神堂」において、消防演習を実施しました。

演習は、本堂からの出火を想定し、来館者の避難誘導、重要物品の持ち出し、鬼子母神自衛消防隊、消防団（5・7分団）、消防隊が一体となった一斉放水を行いました。

一日大隊長を務めた法明寺の近江執事の「一斉放水 はじめ～！」の掛け声とともに始められた迫力ある一斉放水には、見学に訪れた約150名の保育園児や参詣者から大きな歓声と拍手が沸き起こりました。

また、消防演習に併せて消防団員及び災害時支援ボランティアの募集広報も実施しました。

※鬼子母神堂の「鬼」の字の正しい表記は、一画目の点（ツノ）のない文字を用います。